

ユネスコクラブ



○平成 23 年度の活動を振り返って (部長：黒瀬麻子)

ユネスコクラブは、メンバーが興味のある社会問題について国内・国外を問わず調べてみたり、お話をきいたり、ディスカッションをしたり、実際に現場を見に行ったりします。今年は 3 月 11 日の東日本大震災と福島第一原発の事故を受け、自分たちも何かアプローチできないかを考え学内や学外で活動しました。県立大で企画した“しゃべり場”では、原発&環境問題に詳しい教授を招いて学習会をし、学生と市民の方も一緒になって原発問題について意見を交わしました。山口大学で毎年行われる「七夕祭」では、自分たちが実際にボランティアに行ってみてきたこと・感じてきたことを写真を通して伝えたいと思い、東日本大震災写真展をひらきました。

活動してみると、メディアの発している情報と実際の現地の方がおっしゃることに違いがあり、情報のウラにいろいろ隠されていることを実感しました。今後は、原発問題に限らず、情報の裏側を探っていけるような活動をしたいと思っています。

こういうことに興味のある人は遊びに来てください。

○顧問から一言 (安溪遊地)

「ただちに健康に影響はない」本当でしょうか。どうやって確かめますか。情報を庶民の側にとりもどし、世界の小さな声に耳をすませる。そのためには、頭だけでなく体を動かしてみることが有効です。暮らしと地域の現状と未来について、周到に隠されている真実を知ることが、わくわくする喜びです。山大生や地域の方々と楽しく交流しながら、地球の行方を考え、行動する力をつけたい人のユネスコクラブへの参加を大歓迎します。

～平成 23 年度の活動記録～

目標	メディアに振り回されず、自分の視点を身に付けよう まじめに、マイペースに。														
部員数	男	4年	0名	女	4年	3名	部長	(フリガナ)	クロセ	アサコ					
		3年	0名		3年	0名		黒瀬 麻子							
		2年	0名		2年	0名		顧問	(フリガナ)	アンケイ	ユウジ				
		1年	0名		1年	0名			安溪 遊地						
		合計	0名		合計	3名									
部費(年間)	月額 500	円	その他の費用	0	円	練習日時			場所						
活動や練習の内容	週一回の例会で、メンバーの興味があるテーマについての学習会や話し合いをします。時にはゲストの方を呼んで講演会を行ったり、野外に飛び出してフィールドワークを行ったりします。						月	18	:	30	～	21	:	00	県大や山大の教室
							火	:	～	:					
							水	:	～	:					
							木	:	～	:					
							金	:	～	:					
							土	:	～	:					
							日	:	～	:					
月	平成 23 年度の活動				成績・実績				備考(会場など)						
4月	福島第一原発事故を受けてのしやべり場								山口県立大学						
5月	被災地ボランティアの報告会								山口大学						
7月	山口大学七夕祭参加 原発に関する映画の上映会								山口大学 山口県立図書館						
8月	8・6 広島青空集会参加								広島県広島市						
10月	祝島ツアー								山口県上関町						
12月	平和記念公園・原爆ドーム見学								広島県広島市						
URL : http://blog.ypu.jp/gakukatsu/circle/000035/															



展示の準備をしているところ

「こんないいことがあります！」

- ・かけもちできる
- ・例会でお菓子が出る
- ・知識が増える
- ・様々な人との交流を楽しめる
- ・自分を解放できる